



生活道路の 安全対策学ぶ

オリコンサルが
実務者向け勉強会

オリエンタルコンサル

タンツは7日、歩行者中心の暮らしの道（生活道路）の安全対策を学ぶための実務者向け勉強会を東京都内で開いた。写真。国土交通省の「生活道路における物理的デバイス等検討委員会」の委員長を務める久保田尚埼玉大大学院教授を講師に招き、多くの参加者が講演に耳を傾けた。

前半は久保田教授による講演、後半は全国の各支店とテレビ中継で結び、久保田教授と社員による意見交換が行われた。

講演テーマは「実務者のための生活道路の安全

対策のあり方」。久保田教授は生活道路の安全対策の重要性が高まっている現状、実務者として計画・設計を行う際の技術的な配慮事項、生活道路対策を進める上でコンサルタントに期待される役割などを語った。